

細江小学校区で意見交換会を開催しました

市教育委員会の諮問機関である「学校再編計画策定委員会」が、令和2年10月7日、細江小学校区の市民を対象とした意見交換会を開催しました。

この意見交換会は、学校再編計画策定委員会が、再編に関する基本的な考え方を市民に示して意見を聴き、それを踏まえて素案をつくるために開いたものです。

目指す学校像、学校区、学校の場所などについての案と考え方を伝えたあと、市民ファシリテーターの進行により、参加者がグループワークを行い、さまざまな意見を出し合いました。

参加者からは、「小中一貫教育の良さをもっと知りたい。」「地域性を考えるとこの案は理解できる。」「通学が心配。場所をもっと人口が多い地域にできないか。」「学校再編以外の少子化対策も必要ではないか。」などの意見をいただくとともに、グループでの質問に対する質疑応答も行いました。

限られた時間の中ですが、参加者からたくさんの意見をもらうことができました。当日、時間の関係で回答ができなかったものについては、10月中に行う予定の9小学校区の意見交換会の質問をまとめてホームページで回答をします。



広めにスペースを取って



委員長からの説明



市民ファシリテーターの進行



グループの発表